

高校生&大学生



高校生と大学生がグループワークを通してともに学ぶ /

高大接続探究学習ワークショップ

食をUPDATE



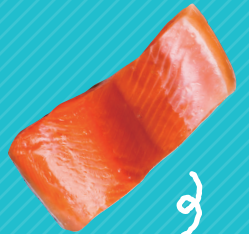
世界人口100億人!

食料供給をどうするのか?



beef

タンパク質クライシスを考える



salmon

2023. 9.9 (土)

13:00-16:00 (12:30 受付開始)

事前
申込制

申込期間 8.7日-21日

※保護者の方もご来場いただけます。
※駐車場は利用できません。
公共交通機関でお越しください。

場所 中村学園大学
4号館6階4603教室

対象 食や栄養、食のビジネスに
興味のある高校生

定員 40名 持参物 筆記用具

事前申込はこちら ※定員を上回る申込があった場合、
抽選とさせていただきます。



今回の講師は

栄養科学部 フード・マネジメント学科

眞次 一満 准教授

Profile: 静岡大学人文学部経済学科修了、九州大学大学院経済学研究科修了(経済学修士)、広島大学大学院生物圏科学研究科修了(学術博士)、九州経済連合会職員として九州・沖縄・山口の地域振興に携わった後、2019年4月本学短期大学部へ、2020年4月より現職。研究テーマは、国産水産物の消費拡大や食品の表示・トレーサビリティ(追跡可能性)、農水産物のサステナビリティ(持続可能性)。



今回のUPDATEは、

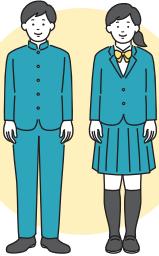
生命維持に欠かせない栄養素にタンパク質があります。プロテインと言えば“ピン”と来る方もいるのではないのでしょうか。2050年には世界人口が100億人を突破しますが、この人口をまかなうに足る十分なタンパク質が供給できないと言われていきます。それが「タンパク質クライシス」です。みなさんも一緒にこの問題について考えてみましょう。

高大接続探究学習ワークショップ

中村学園大学が、皆さんの学びをフォローアップ。

高校生と大学生が、共に学ぶ中で様々な課題を発見し、考察・発表することで、問題解決能力・自己表現力を育成します。

高校生



自身の興味関心と大学の学びの「つながり」を感じていただくためのワークショップです。

ワークショップで培うチカラ

主体性

思考
判断
表現

課題発見
解決

コミュニ
ケーション

知識
実践

取り上げる
課題の例

食/ビジネス/街づくり/SDGs/地域創生/生活 など

大学進学



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



COMMENT

ワークショップに参加した高校生の感想



大学生の話聞いて、
大学での学びの魅力を知ることができた。



「食」について
もっと深く探究して
いきたいと感じた。

これまでに開催した
ワークショップの様子は
こちらから



自分だけでは気付かない疑問や
意見を聞いて勉強になった!



グループのみんなで意見を共有でき、
自分自身の学びにつながった。



他校の方たちと
交流ができ
とても楽しかった!



博多駅から
別府駅まで
14分!

別府駅1番出口から
徒歩1分

地下鉄七隈線延伸により、
通学がさらに
便利になりました。

中村学園大学
中村学園大学短期大学部
〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1
Tel. 092-851-6762 (入試広報部直通)

最新のイベント・入試情報はこちら▶
<https://www.nakamura-u.ac.jp/>

中村学園大学

